

ABOUT THE JAPAN OBSERVATORY

JOB(ジャパンオブザーバトリー)について



Message President of Milano Unica

会長：シモーネ・カンクリーニ氏

海外来場者数、二桁増 (+10%) を記録、ミラノ・ウニカは高級素材及び服飾資材市場を牽引する国際見本市としての確固たる地位を築いた。

MUにとっても、日本は伊にはない魅力を補ってくれる重要な出展国です。引き続き、より多くの企業がMUに参加頂けることを期待しています。

特にイタリアでも人気の高い、化合纖やカットソー、デニム素材を扱う日本企業や革新的な素材、サステナブル素材に力を入れている企業がMUに参加を頂けると幸いです。



THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

1

日本素材が集積するJOBのプレゼンス

回を重ねるごとにMUの中でもその存在感を高めています。

イタリア以外の国からも日本のテキスタイルの魅力、革新的素材開発に対する取り組み、高付加価値素材に対するバイヤーの認知と評価、ニーズが高まり、リピート来場も定着してきました。

バイヤーにとっては、品質の高く信頼性のある多彩な日本素材を一堂に把握できる魅力があります。



JAPAN
Observatory

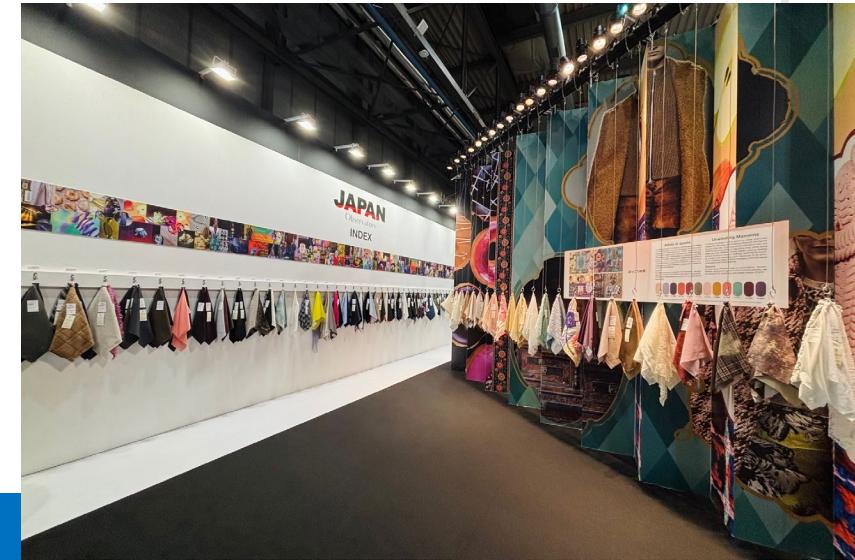
THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

2

集客力あるJOBトレンド&インデックス

JOBエリアのゲートウェイとして、毎回、多くのバイヤーを集めるJOBトレンド&インデックス。バイヤーアンケートでも、ここを楽しみに訪れたとの声が挙がるほど。

JFWトレンド・テーマをストーリー性ある空間デザインで発信し、JOB出展者素材を展示演出。バイヤーのクリエーションと素材ソーシングを喚起し、JOB出展者ブースに誘引します。



JAPAN
Observatory

THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

2

「産地フォーカス」で日本のサプライチェーン
の多様性を力強く発信

特別企画「産地フォーカス」では、日本のデニム産地を取り上げ、
紡績・染色・加工・縫製といった一連の工程をVR映像による
“バーチャル工場見学”でご体験いただきました。

国内サプライチェーンの多様性と高度な技術力を来場者の皆様
に訴求し、日本のものづくり現場に直接触れていただける仕掛け
として、非常に高い評価をいただいております。

次回は、日本のウール産地「尾州」にフォーカスを当て、新たな視
点から日本ウール素材の魅力を発信してまいります。



JAPAN
Observatory

THE JAPAN OBSERVATORY

の魅力

3

ジェトロによる充実したサポート

ジェトロのグローバル・ネットワークを通じて、事前に欧米ハイエンド・バイヤーに直接アプローチし、JOBエリアへの誘致活動をしています。

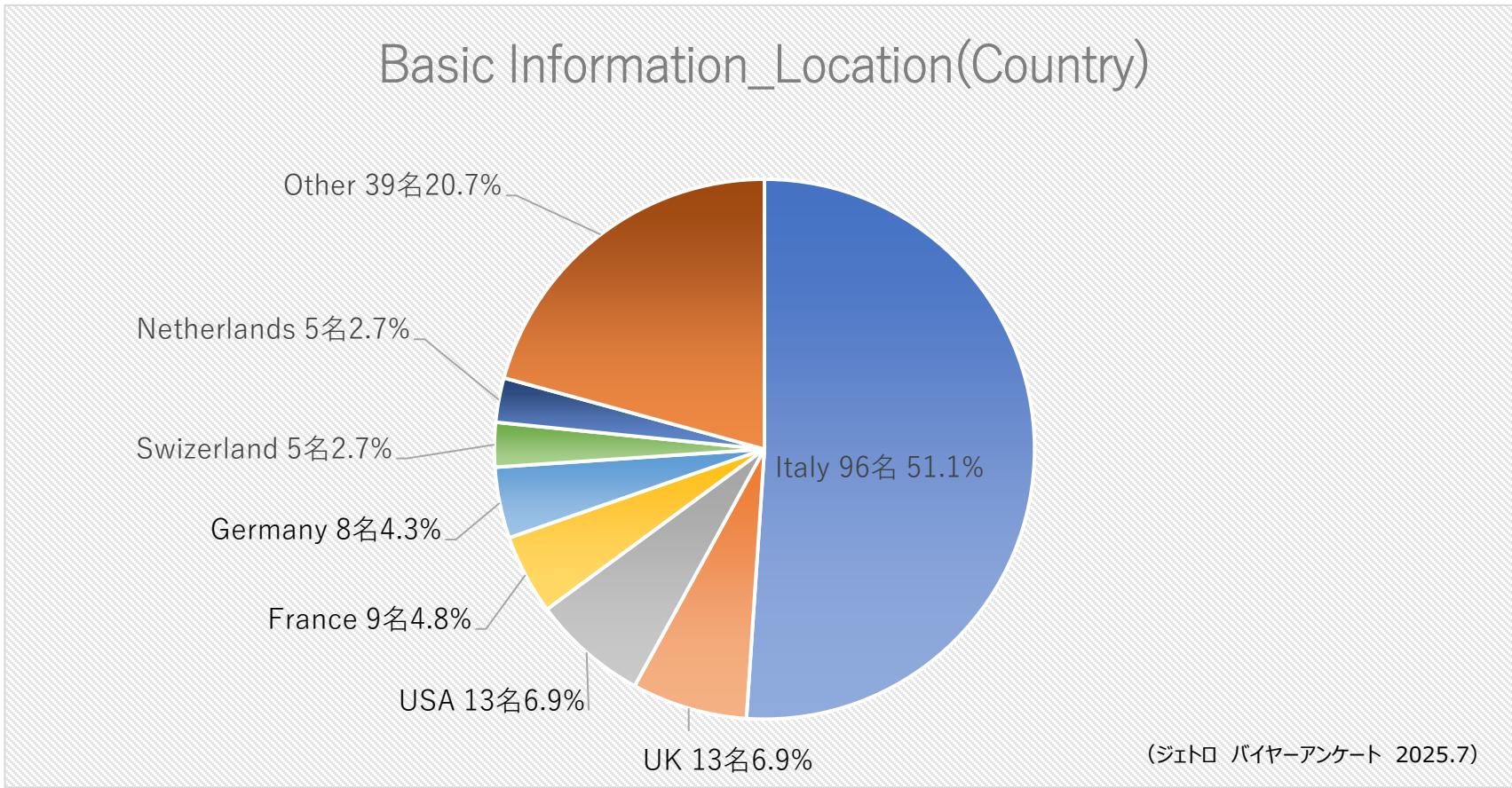
会場では、バイヤーの求める素材のニーズを聞き出し、JOB出展者ブースに誘導することで、ビジネスマッチングを促進しています。



JAPAN
Observatory

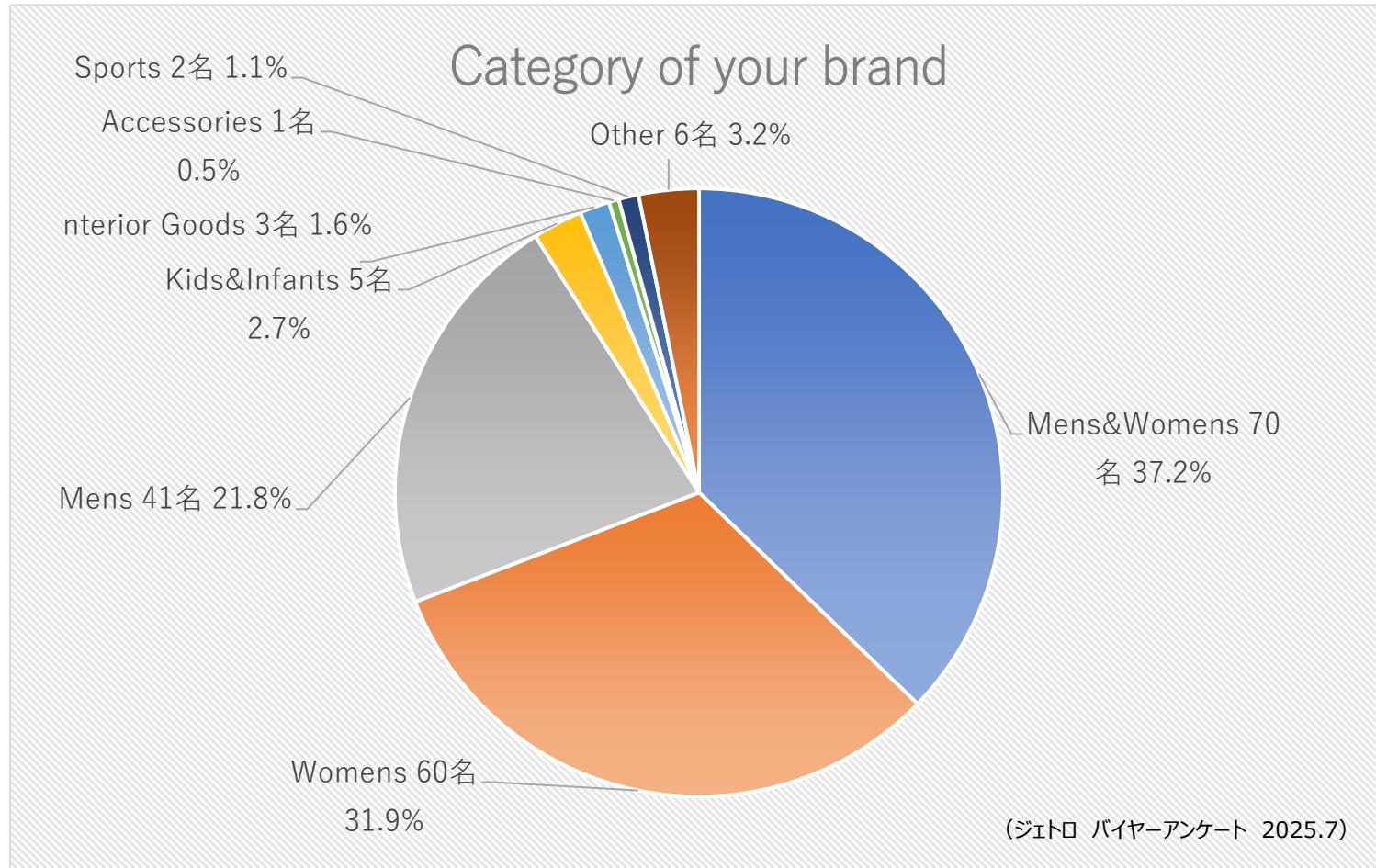
JOB来場者カテゴリー①

アンケート回答バイヤー数：188件



JOB来場者カテゴリー②

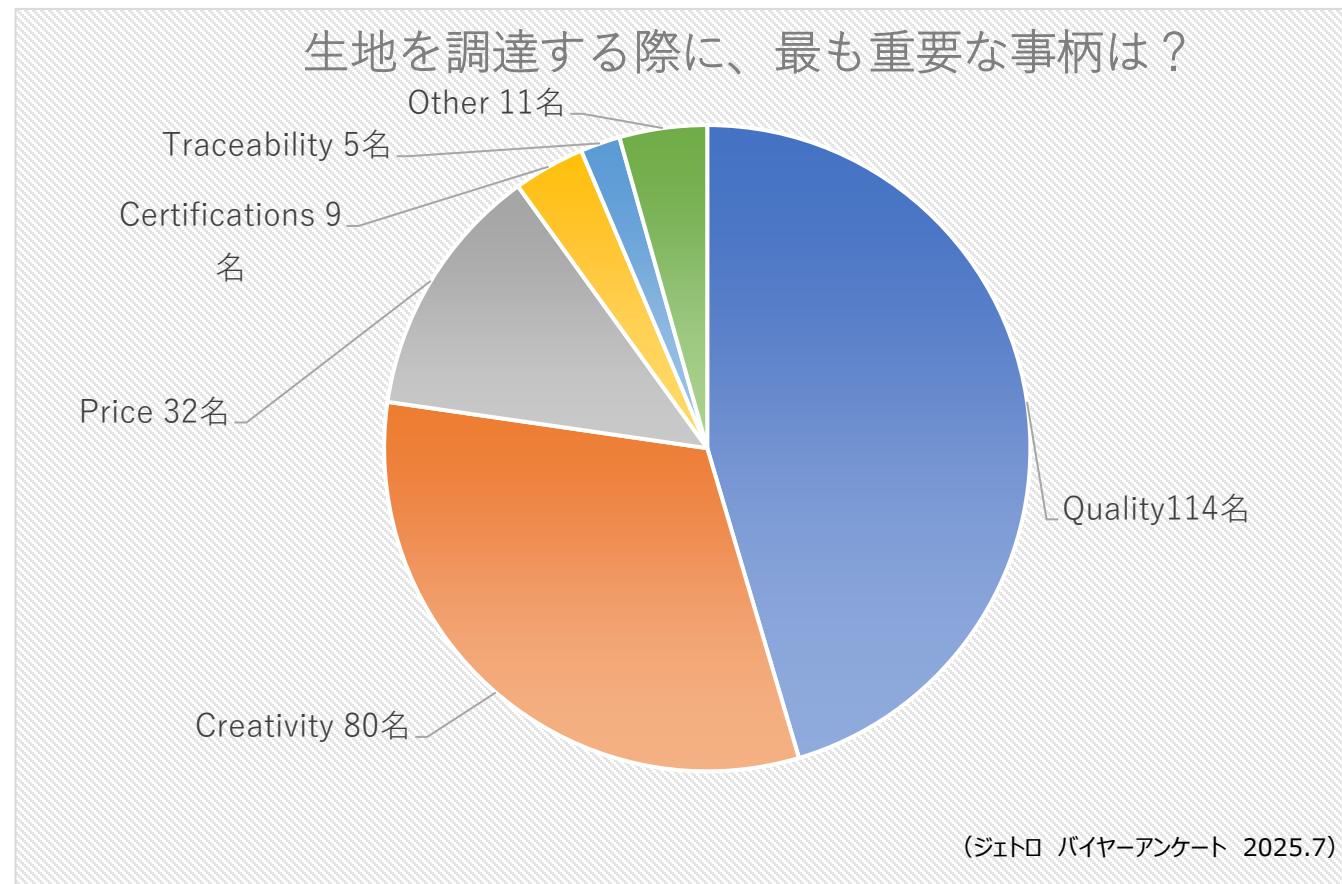
アンケート回答バイヤー数：188件



バイヤーが素材に求めるもの①

アンケート回答バイヤー数：188件（複数回答）

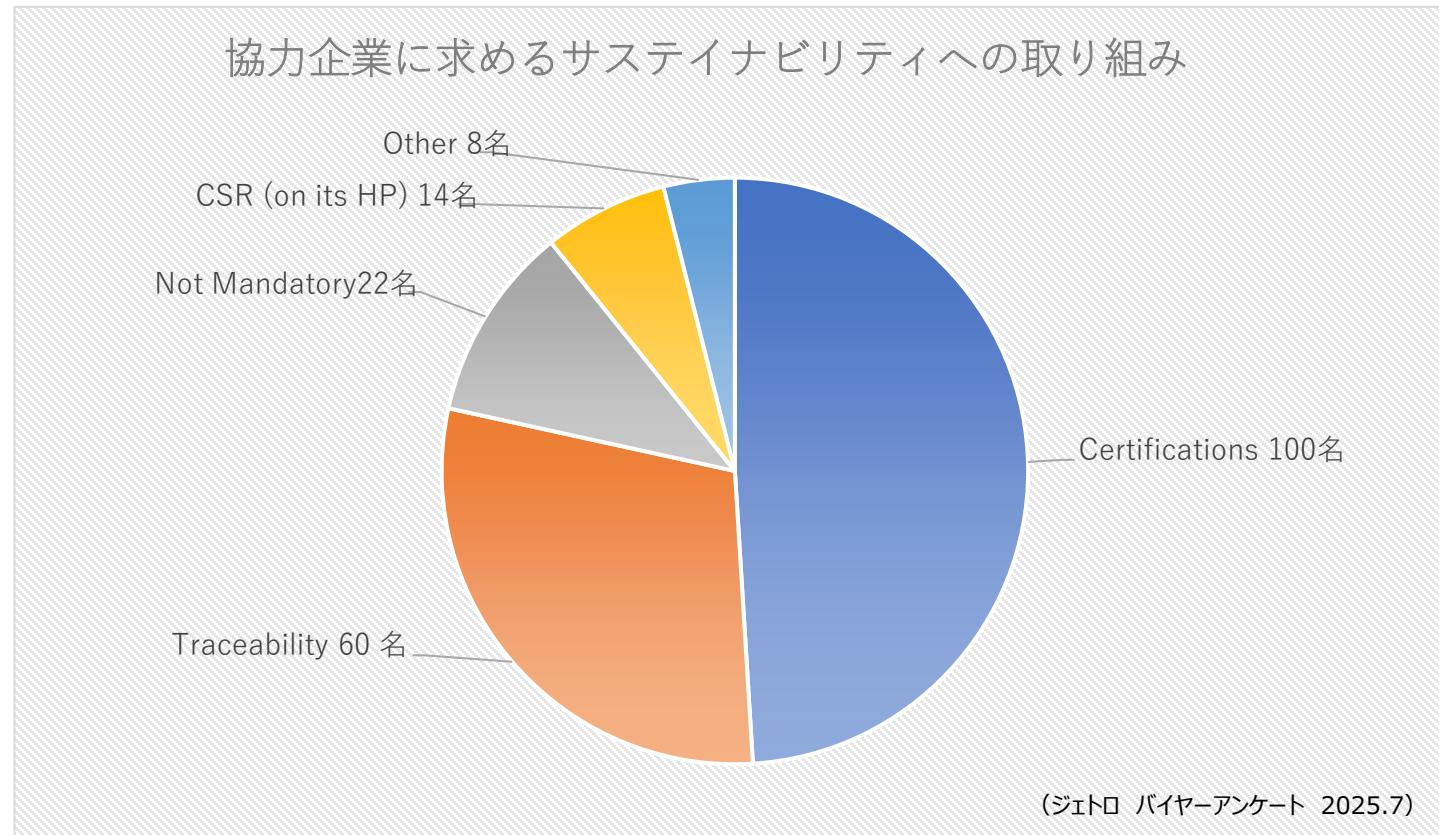
※「Other」と回答した内、「Innovation」を求める声が2件、「全て」2件、「Natural Fabrics/Dye」2件、「Delivery Timing」2件、「耐久性」、「美しさ・魅力」、「新しいデザイン」など各1件。



バイヤーが素材に求めるもの ②

Certifications 188件(複数回答)

※「Other」と回答した内、「Recycle素材の使用／リスト化」などが必要とするコメントが2件、「エネルギー／水資源のマネージメント」、「天然素材」、「Dead Stock」など各1件。



THE JAPAN OBSERVATORY

の魅力

4

多様なJOB出展ブースの選択肢

JOBの出展ブースは、18m²、36m²、54m²以上のブースサイズ、または、その組み合わせから出展者のニーズに合わせて選択できます。

また、JOBだけの特例として、組合・団体・グループでの出展も可能とし、産地や海外で活動するグループ企業の強みをアピールすることができます。組合・団体ブースにおいては、1社につき9m²単位を基本とし、参加希望社数に応じてブース面積の調整が可能です。



JAPAN
Observatory

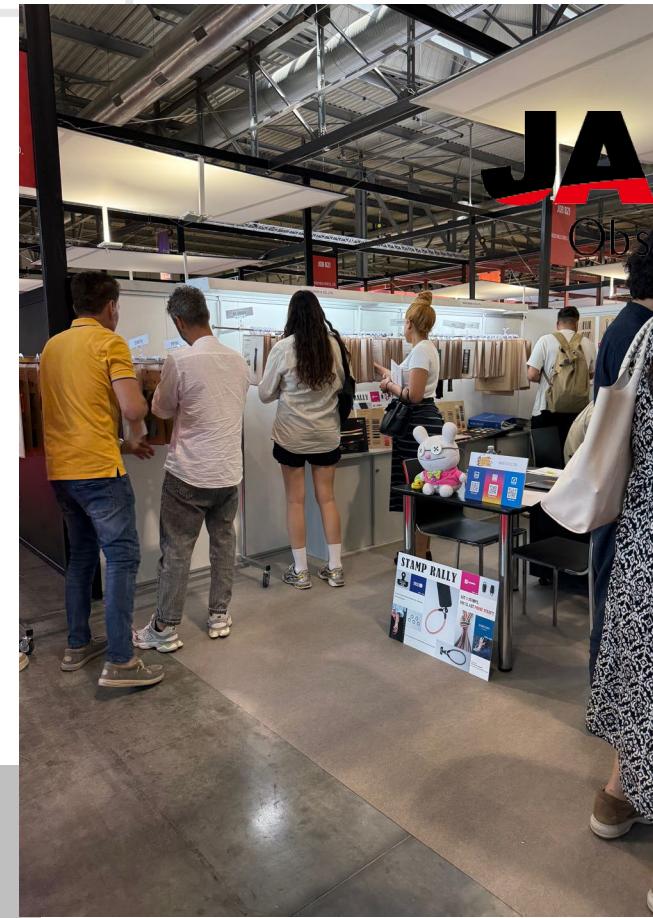
THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

5

ジェトロ支援商談ブース

<JOB Next by JETRO>

初めてミラノ・ウニカに出展、または過去3回まで出展をされた中小企業の方を対象にした、9m²単位の共同ブース。



JAPAN
Observatory

THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

6

アウトサイドJOB出展

今回は、72m²以上 (w.12.0m d.6.0m) の出展ブースで、JOBエリア外のMUエリア (Moda Inなど)への単独出展が一定の条件のもとで認められた企業のみ出展が可能です。

通常のJOBエリア内の出展とは違い、JFW／JETROによるサポートは限定的になり、事務・経理業務が主体となりますことをご留意ください。

詳細な情報につきましては、出展募集案を参照ください。



JAPAN
Observatory



THE JAPAN OBSERVATORY

の魅力

7

JOB出展者サポート<伴走支援>

MU出展に関する開催・運営・諸申請、JOBトレンド&インデックスへの提案素材やブースでのビジネス対応素材、日本・イタリア間の渡航に関する注意事項・安全対策の最新情報などについて、JOB主催者よりアドバイスを致します。

現地での万一の病気、けが、事故、盗難等のお困りごとについても、JOBスタッフによるサポートをしますので安心です。



JAPAN
Observatory

THE JAPAN OBSERVATORY の魅力

8

JOB_PR活動

国内外の業界専門紙誌、ウェブメディア、上述のジェトロによるハイエンドバイヤーへの誘致活動を通じて、JOBへの関心喚起を促進しています。



The Japan Observatory at MILANO UNICA 2026 A/W



<https://www.japancreation.com/job/english/>



THE JAPAN OBSERVATORY

の魅力

9

JOBに来場する有名ブランド

A.P.C. / adidas / AKRIS / Alexander McQueen / altea / Amiri / antonio marras / Aritzia / Aspesi / BALENCIAGA / BALMAIN / BOTTEGA VENETA / Burberry / Calvin Klein / CANADA GOOSE / CASABLANCA / CERRUTI / Chanel / Coach / COMME des GARÇONS / DIESEL / Dior / Ermenegildo Zegna / Giorgio Armani / GIVENCHY / GUESS / Helmut Lang / Herno / HUGO BOSS / ISABEL MARANT / J.CREW / James Perse / JIL SANDER / KENZO / Kering / LARDINI / Loro Piana / lululemon / Maison Kitsune / Margaret Howell / MAX MARA S.r.l / MONCLER / Nike Inc. / Noah NYC / Paul Smith / PRADA / Ralph Lauren / SAINT LAURENT / Sapi / Sease / SLOWEAR / Stussy / supreme / TATRAS / The Row / Theory / Thom Brown / TOD'S / Tom Ford / TOMMY HILFINGER / Tory Burch / Universal Works. / VALENTINO / Vivienne Westwood / Zara 他（前回2025.7展実績より）



JAPAN
Observatory

Contact

問い合わせ先



一般社団法人日本ファッションウィーク推進機構（JFW）
テキスタイル事業 事務局



03-6805-0791



mu@japancreation.com



jfw_textile_div



募集締切

JOB NEXT by JETRO: 2025年8月22日（金）

JOB: 2025年8月29日（金）

JOB募集リンク

<https://jfwtextile.com/JOB/ja/2027ss/application/>

<JOB Next by JETROブース> ジェトロ支援商談ブース募集リンク

<https://www.jetro.go.jp/jobnextmu2027ss>